

【File No. 14 | ヒカリゴケ ひかりごけ】



ヒカリゴケは、冷涼な地域の岩陰や洞穴など直射日光が入らず薄暗く湿った所に自生している。植物体は原糸体を伴っており、この原糸体がレンズ状の細胞から成る。これに光が当たると黄緑色に光る。色は蛍の光に似ているが、蛍のように自ら発光しているわけではない。

ヒカリゴケが生育するには、気温や湿度、入射光量などの微妙な環境条件が必要。気温の上昇や乾燥などわずかな環境変化にも弱く、枯死してしまう非常にもろい植物である。

笠置山のヒカリゴケは、山頂から少し笠置町側に下った所の岩陰に自生している。昭和34年に県の天然記念物に指定され、保護されている。触れたり採取したりすることは絶対に禁物。

ひとロメモ

笠置山は、山頂付近の物見岩まで道路が整備されており、大変行きやすい。ヒカリゴケは岩場にあるので、見学には足元に注意が必要である。また物見岩からの眺めは素晴らしく、市街地が一望できる。

恵那写真館

私の大好きな1枚
(撮影地：山岡町原)

かすがい すむ
長島町 春日井 進さん



陶土採掘場の変化の素晴らしさと、山岡町釜屋から原地内への新道路のバイパス、遠方のアルプスの冠雪の美しさは絶景です。



ふるさとの絶景

皆さんの
大好きな風景を
気軽に応募くだ
さい！

□応募方法 写真か画像データと①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④題名⑤写真の場所(町名)⑥お薦めの理由(70字以内)一を記入した用紙を持参するか郵送、電子メールで総合政策課広報広聴係へ提出する。

次号は
7月15日号
発行日は
7月15日(火)です



広報えな No.223

2014年(平成26年)
7月1日発行

発行 恵那市役所/編集 総合政策課広報広聴係
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1
☎(0573)26-2111/☎25-6150/(IP電話)050-5808-9521
<http://www.city.ena.lg.jp/> ☒ info@city.ena.lg.jp

『広報えな』7月1日号、
1部当たりの印刷経費は
約10.9円(税込み)です。



◀市ウェブサイト
(閲覧用QRコード)
あなたの知りたい情報
を分かりやすく提
供しています。



◀市メール配信サービス
(登録用QRコード)

音声告知放送の文字版ページ▶
(閲覧用QRコード)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインキは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

